

研究課題名	パノラマエックス線画像におけるステップウェッジ付きチンレストを用いた下顎骨骨体部黒化度の定量分析
研究期間	実施許可日 ~ 2028年12月31日
研究の対象	本研究(E2017-1056(E-1056))について既に文書にて同意済の方
研究の目的・方法	研究目的：既にパノラマエックス線画像による形態学的分類を用いた骨粗鬆症スクリーニング診断で用いられているソフト(NeoOsteo®)と、今回の評価法を比較し、本法の妥当性を検証する目的としています。 研究の方法：パノラマエックス線画像を撮影時にステップウェッジ付きチンレストを用いて撮影を行います。詳細については同意取得時にお渡しした説明文書にてご確認ください。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：歯科治療用に撮影したパノラマエックス線画像、撮影時に必要な患者情報(年齢、性別、撮影日時、身長、体重、現病歴、既往歴、臨床症状、歯の状態、歯式、口腔内所見、口腔外所見)
外部への試料・情報の提供	広島大学単独で実施する研究のため、外部への提供は行いません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日(2017年12月25日)以降随時使用しています
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科歯科放射線学 教授 柿本 直也
その他	※本研究について、既に同意いただいた研究対象者の皆様へ同意いただいた後、計画が一部変更されました。研究内容の大きな変更ではございませんが、変更した内容について情報を公開します。 【変更内容】研究期間の延長 今後も研究に変更が生じた場合現在ご覧いただいているHPにて変更した情報を公開しますのでご確認ください。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の

個人が識別できる情報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独自性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 歯科放射線科

職名：教授

担当者：柿本直也

連絡先：082-257-5780（平日 8:30～17:00）